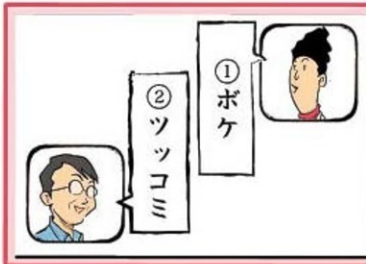
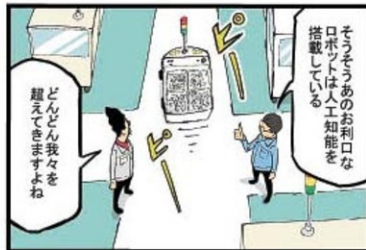


お題 AI



© 見ル野栄司

最後のこまに入るボケとツッコミを募集する4こま漫画

業務用ソフトウェア開発のテクノア(岐阜市本荘中ノ町、山崎耕治社長)は、「AI(人工知能)」をテーマにした4こま漫画のオチを公募する企画「第6回ものづくり大喜利グランプリ」を開催し、8月31日まで作品を受け付けている。

漫画に描かれた3こまの続

AI 4こま どんなオチ?

テクノア、作品募集
きを考え、4こま漫画の最後を締めくくるセリフを募集。「君はAIに勝てるものってある?」との問いかけに対し、応募者が自由な発想でボケとツッコミを考える内容となっている。

漫画は、審査委員も務める漫画家の見ル野栄司さんが作画を担当。応募作品の中から、20の受賞作品を選出する。大賞には商品券3万円と見ル野さんのサイン色紙が贈られるほか、大賞、見ル野栄司賞、テクノア特別賞の3作品は、見ル野さんがオリジナルの4こま漫画として仕上げる。